

## 令和来て 新たな御代に 五つの輪

あれから早くも1年が経ち、オケラは昨年、満八十一歳になりました。一昨年秋、八十歳になったのですから、昨秋 八十一歳になるのは当然、と思われるかも知れませんが、それは若い人達の考え。今の私達には、よくぞ 途切れずにここまで、と言う思いがあります。オケラには 昨年も、身体上の異変が続きました。4月に、改めて腰の手術。7年前に受けた患部の下隣に、同じような症状が現れて、また やっちゃいましょうか。心も軽く 気も軽く、手術台の上に載せられました。肥満、加齢黄斑変性は相変わらずですが、12月、ついに 年寄りのシンボルとも言える、白内障の手術完了。他にも、抜歯に続くブリッジ等、あれもこれも、修理やら再建やらで、徐々に 人造人間に変身して行く感じ。メケラは、今のところまだ、目立った病気をしていないとは言え、一つ一つの部品にひびが入ってきているみたいです。世の中は、夏の五輪に向かって 期待が高まっているようですが、今年 は 令和二年。令和が、冷和や、零和にならぬようにと祈りつつ、おこがましくも ささやかに、地球と人間の調和、世界の平和、民族の宥和、地域社会の親和、家庭の和の五和を、願っております。それにしても、世界の指導者達は、性質温和であって欲しいものですね。本年も相変わらぬご厚誼を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。

令和二年元旦

オケラ・メケラ